



各位

会 社 名 株式会社 松 風 代表取締役社長 社長執行役員 髙 見 哲 夫 (コード番号 7979 東証プライム市場) 問合せ先 総 務 部 長 佐 藤 正 典 (TEL 075-561-1914)

第 153 回定時株主総会 第 2 号議案に関する 議決権行使助言会社 ISS 社の反対推奨に対する当社の見解

当社は、2025年6月25日開催予定の当社第153回定時株主総会に付議する第2号議案に関して、議 決権行使助言会社であるInstitutional Shareholder Services Inc. (以下、「ISS 社」という。)が、取 締役候補者である根來紀行及び髙見哲夫の選任にそれぞれ反対を推奨している旨のレポートを発行して いる件について、当社の見解を下記のとおりご説明申しあげます。

株主・投資家の皆様におかれましては、下記の内容をご確認いただき、当該議案への正しいご理解を 賜り、議決権を行使いただきますようお願い申しあげます。

記

1. ISS 社による反対推奨の内容

ISS 社は、政策保有株式の保有額が連結純資産の 20%以上の場合は、経営トップである取締役の選任議案に対して反対推奨する旨の定量基準を定めています。

一方、当社は、本定時株主総会招集ご通知 32 頁に記載しているとおり、政策保有株式の縮減を進めた結果、同比率は 2024 年 3 月期末の 21.4%から 2025 年 3 月期末には 14.4%に低下いたしました。

本定時株主総会招集ご通知

https://pdf.irpocket.com/C7979/hZTq/ZjIf/HPnx.pdf

しかしながら、ISS 社は、2024 年 3 月期末の同比率を根拠に、当社経営トップの取締役選任議案に 反対を推奨しております。

2. 当社の見解

ISS 社の「2025 年版 日本向け議決権行使基準」によりますと、政策保有株式の保有状況については、原則として有価証券報告書に記載される政策保有株式の情報を利用して判断するとされていることから、ISS 社は、当社が 2024 年 6 月に提出した 2024 年 3 月期の有価証券報告書に記載された情報に基づき上記推奨をしたものと推察されます。当該基準では、反対推奨の具体的な基準として、保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式の貸借対照表計上額及びみなし保有株式の合計額が連結純資産の20%以上の場合とされておりますが、当社は、以下のとおり、2025 年 3 月期末において当該基準に抵触しておりません。

政策保有株式の状況

	2024年3月期(前期)		2025年3月期(当期)	
	銘柄数 (銘柄)	貸借対照表計上額の 合計額(百万円)	銘柄数 (銘柄)	貸借対照表計上額の 合計額(百万円)
非上場株式	3	20	3	20
非上場株式以外の株式	14	8, 899	11	6, 146
合計	17	8, 920	14	6, 167
連結純資産	_	41, 609	_	42, 736
連結純資産に占める 政策保有株式の比率	_	21.4%	_	14.4%

(注) みなし保有株式について該当事項はありません。

株主・投資家の皆様におかれましては、当社において、2025 年 3 月期末の政策保有株式の残高が連結純資産に対する比率で 14.4%の水準まで縮減が進捗していること及び 2024 年 5 月 1 日公表の「松風グループ 第五次中期経営計画について」においてお知らせのとおり、第五次中期経営計画期間内 (2028 年 3 月 31 日まで)に同比率を 10%程度まで引き下げる計画であることを踏まえ、当該議案への正しいご理解を賜り、議決権を行使いただきますようお願い申しあげます。

以 上